

1 開会及び閉会に関する事項

開 会 令和7年11月19日(水) 午後4時05分
閉 会 令和7年11月19日(水) 午後5時50分

2 出席委員の氏名

教育長 吉良 智恵美
教育長職務代理者 津留 武芳
委員 寺下 早苗
委員 大村 詠一
委員 坂梨 裕史

3 委員及び傍聴人を除く外、議場に出席した者の氏名

教育部部長	村山 博徳
教育部次長	境 敬一郎
教育委員会教育部学校教育課長兼教育支援センター長	西光 優人
教育委員会教育部学校教育課審議員兼指導主事	志賀 裕美
教育委員会教育部教育施設課長	中井 雄一郎
教育委員会教育部生涯学習課長	佐藤 純一
健康福祉部子育て支援課課長補佐兼陣内幼稚園長	田川 順子
教育委員会教育部学校教育課課長補佐兼学務係長	吉良 元子
教育委員会教育部学校教育課主幹兼教育推進係長	赤星 絵美

4 公開の審議

津留代理者 「3 公開の審議」をお願いします。

寺下委員 本日の議題については、大津町教育委員会会議公開規程第3条に該当する非公開の案件はありません。

津留代理者 ただいまの報告のとおり、非公開とすべき議案は無いとのことですので、今回の議案につきまして、公開といたします。

5 傍聴人の有無

無し

6 教育長報告

令和7年

9月16日(火) 9月定例町議会一般質問① 庁議

9月17日(水) 9月定例町議会一般質問②

9月18日(木) 9月定例町議会一般質問③
 9月19日(金) 大津町内校長会議 県学校安全安心推進課との打合せ会議
 9月20日(土) くまもとヴォルターズ Tip-off パーティー：ホテル日航
 9月22日(月) 定例町政会議
 9月定例町議会本会議 議会全員協議会 大津北中学校学校訪問
 9月24日(水) 定例町政会議 自衛隊熊本地方協力本部「防衛白書」説明会
 9月25日(木) 県人事関係会議：七城公民館
 9月26日(金) 大津東小学校校内研修訪問
 9月28日(日) 第29回大津少年少女合唱団定期演奏会：文化ホール
 9月29日(月) 定例町政会議 庁議
 9月30日(火) 庁議 南小学校建て替え等に係る打合せ会議
 教職員組合との話し合い
 10月 1日(水) 教育委員辞令交付式 坂梨委員
 10月新規採用職員辞令交付式 教育委員辞令交付式
 「薬物乱用防止キャンペーン」チラシ配布に係る事前説明
 10月 2日(木)～4日(土) 全国町村教育長会理事会：東京
 10月 6日(月) 定例町政会議 人事評価に係る校長期末面談①
 10月 7日(火) 大津小学校総合訪問
 10月 8日(水) 建設業組合ボランティア活動出発式：オークス広場
 「文化財保存活用地域計画」作成に係る課内会議
 室小学校校内研修訪問：室小
 10月14日(火) 定例町政会議 定例管内教育長会議：菊池総合庁舎
 令和7年度第1回熊本県中学校部活動の地域移行推進協議会：県庁
 10月15日(水) 人事評価に係る校長期末面談② 第11回教育委員会会議
 県立ゆうあい中学校サポーター会議：ゆうあい中学校
 10月16日(木) 第2回行政嘱託員会議
 10月17日(金) 人事評価に係る校長期末面談③
 10月18日(土) 令和7年度大津保育園運動会 おはなしフェスタ：おおづ図書館
 10月19日(日) 令和7年度陣内幼稚園運動会
 10月20日(月) 定例町政会議 町内校長会議 第2回指定管理者選定委員会
 町民懇談会①：東小
 10月21日(火) 第2回いじめ・不登校対策ワーキング会議
 KDS傘贈呈式 町民懇談会②：南小
 10月22日(水) 第2回学力向上ワーキング会議 交通安全研修
 町民懇談会③：大津小
 10月24日(金) あけぼの会例会：エアポートホテル
 菊池郡市教頭会懇談会：菊池市
 10月25日(土) 部落解放第42回菊池郡市小中高生交流集会：文化ホール
 10月26日(日) 令和7年度大津町総合防災訓練(地震対応)
 10月30日(木)～31日(金)

熊本県人権同和教育連絡協議会教育長研修：岡山・広島

- 11月 1日（土） 第48回大津町児童生徒集会：北中
- 11月 2日（日） 令和7年度第52回大津町文化祭：文化ホール
第3回阿蘇くまもと空港周辺こども相撲教室：益城町
- 11月 3日（月） 大津町職員人事会議①
- 11月 4日（火） 定例町政会議 12月補正町長査定① 町民懇談会④：美咲野小
- 11月 5日（水） 学力向上ワーキング会議 校内研修訪問：護川小
- 11月 6日（木） 大津町表彰審査会 町民懇談会⑤：室小
- 11月 7日（金） TSMC推進本部会議 12月補正町長査定②
第5回不登校児童生徒の支援に関する協力者会議：県庁
- 11月 8日（土） 大津町職員人事会議②
- 11月 9日（日） 江藤家住宅秋の一般公開 町からいもフェスティバル
- 11月10日（月） 定例町政会議 管内教育長・校長合同会議：菊池総合庁舎
町民懇談会⑥：大津北小
- 11月12日（水） 令和7年度税務署長納税表彰及び税に関する作品の表彰式
：菊陽町光の森町民センター
- 11月13日（木） 議会全員協議会事前打合せ会議
岡山県里庄町教育委員会視察：室小 町民懇談会⑦：護川小
- 11月14日（金） 議会全員協議会打合せ会議
大津北小「学力向上・充実」公開授業研究会
- 11月15日（土） 更生保護女性会菊阿ブロック研修大会：町文化センター
- 11月17日（月） 定例町政会議 リスクマネジメント研修
- 11月18日（火） 大津中学校区「なかよしフェスタ」：大津中
大津中学校「学力向上・充実」公開授業研究会
- 11月19日（水） 町内校長会議 第12回教育委員会会議
大津町PTA連絡協議会との意見交換会及び懇親会

7 教育長の報告についての質問及び討論

質疑 9月30日教職員組合との話し合いではどのような要望等があったか。

答弁 昨年は30件ほどの要望事項がありましたが、今年度は超過勤務時間の縮減に向けたものを中心に7件ほどありました。超過勤務縮減については、教育委員会として超過勤務の常態化を解消する方策がないのか議論を進めました。現状を説明し、最後はお互いに協力していきましょうという形で終わりました。また、町費職員を多数任用してあるのはありがたいが、更なる配置を要望する件については、町の方でしっかりと判断していくとお伝えしました。主な内容は以上です。

質疑 10月14日熊本県中学校部活動の地域移行推進協議会について、他の地域ではどのような傾向になるのか。

答弁 様々な方面の代表者が出席されており、私は町村教育長会の代表として出

席しました。すでに地域移行として成功している地域の委託先の方なども来ていましたが、移行がうまくいっているところと、なかなか厳しいところがあり、地域間の差がとても大きいようでした。また、中体連の参加について、できるだけ早く方針をおろしてほしいと要望がいくつかのところから出ていました。その点については、私もお願いをしてきました。また、費用面や指導者の確保、地域によっては中学校間が遠く離れているので移動をどうするのかなど、熊本県における部活動の地域移行という大きなくりではなく、大津町はどうするか、菊池市はどうするか、結果的には各地域の問題になっていると感じたところです。また、文化部の移行が遅れている傾向があるようでした。

質疑 町民懇談会では教育に関する質問等があったか。

答弁 教育分野については、通学路など身近なことが多かったです。全般的なところでは、外国人が増えてきたことによるコミュニティの課題や、区長や民生委員の担い手不足など、また、多文化共生についてどのように進めていくのかなどの質問や意見が多かったです。参加者は各校区15名から20名ほどで、若年層の参加が少ない状況でした。ただ、第1回目の東小学校では、大津町は文化財をうまく活用できていないと未成年の方から厳しいご指摘をいただきましたので、今後しっかりと保存活用地域計画の中で取り組んでいきますとお伝えしております。

質疑 職員団体の組織率はどれくらいか。

答弁 具体的な数値は把握していませんが、以前よりも減少していると思います。また、傾向としては、臨採の部会が立ち上がっており、どちらかというと臨採の加入が増加していると認識しています。

8 議題及び動議を提出した者の氏名

①令和7年度第1回大津町総合教育会議について【公開】 (各議題担当課長)

9 質問及び討論

①令和7年度第1回大津町総合教育会議について【会議公開・審議公開】

(学校教育課提出議題：1)

意見 学校教育指導員を配置したことで見られている改善を示して、さらに指導員を増員することで今足りていない教育相談などに充てて手厚くしたいとアプローチした方がいい。また、町費職員を多く配置しているものの、教育相談の部分が不足していることを示した方がいい。また、教育相談のハードルが高くて教職員が辞めてしまうのであれば、そこを補うサポートが欲しい点を強調してはどうか。最近はなりたい職業で教職員が上位に戻ってきているようなので、超過勤務の縮減を徹底して選ばれる職業であり続けてほしい。

意見 教職員不足の正式な教職員は町では補えないし、加えて保護者からの苦情対応がかなり増えて学校は疲弊している部分がある。教職員の授業力、学

級経営力の向上を学校教育指導員が行っているが、一人では手が回らない現状がある。

意見 学校への要望などは増えていると思うので、このような存在は必要であると思う。

答弁 学校の困り感について、他の委員は聞かれていると思うがいかがか。

質疑 会計年度職員を増やすのはどうか。担任の手が回らない、担任が休んでいるときに会計年度職員が補助に入ってはどうか。

答弁 会計年度職員は給食の手伝いや授業中に聞けていない子どものサポートはできても担任に代わって指導をすることや担任業務はできない。教職員が足りないというよりも、教職員の困り感や課題である教育相談や授業力向上のための人材確保を強調したいと思う。

意見 会計年度職員を増やすのもいいが、教職員の指導力をあげることが、大津町の教育の質を上げることにつながると思う。

意見 教員業務支援員についても説明してはどうか。

質疑 教員業務支援員と教職員がもっと連携できることはないのか。校内研修でも教員業務支援員がいない状況で行っている。

答弁 今言った教員業務支援員は子どもへの支援ではなく、教職員の支援であって、丸付けなどの事務作業を行っており、子どもへの指導に関する支援ではない。

質疑 保護者に連絡をする場面で、担任の代わりに連絡をとったり訪問したりすることは支援員でもできるのか。

答弁 軽微な通常の連絡ならできるかもしれないが、生徒指導などのことについて担任や副担任の立場に代わって行うことはできない。

意見 先日の経営訪問で見た授業は、やんちゃな子が多いと言われていたものの、とてもまとまった良い授業だった。あのような授業ができれば、支援員を入れなくてもよいと思う。教職員の授業力を向上させて、できるだけ会計年度職員を減らしていくという考え方で取り組まなければならないと考えています。そのような観点からの今回の提案です。

質疑 会計年度職員は同じ処遇なのか。

答弁 職種によって給与額が異なり、経験年数によって額が上がる制度になっています。また、期末勤勉手当も出るようになりましたので、今は待遇面の不満はあまり聞かれません。

(学校教育課提出議題：2)

意見 不登校の生徒が中学校を卒業して高校生や社会人の年代になっている子が相当数いるのではないかと質問したところ、町長はきちんと答えられた。町としてもそのような子の支援をしていきたいと話された。

質疑 不登校児童生徒に関する課題と成果、困り感などを事務局で説明するのか。

答弁 現状とこれまでの効果を説明します。

質疑 北中に公用車を一台配置することでどのようなことができるようになるのか。

答弁 教育支援センターではどうしても保護者が送迎できないときにお迎えに行くことに使っている。北中については、どうしても家から出てこれない生徒にはアウトリーチをしたいと考えておられます。役場まで公用車を借りに来て乗り換えて訪問するのは難しく、なんとか公用車を配備できないかと考えておられます。

質疑 今のアウトリーチは、大津中学校校区が基本になっているということか。

答弁 北中の生徒でも教育支援センターに関わっている子にはアウトリーチをしているが、北中のほっとスペース（校内教育支援センター）を利用している生徒は、徒歩か自転車か保護者の送迎で来ています。自分一人ではなかなか来られない生徒は、保護者の送迎がないと登校できていない現状があります。その点をアウトリーチしたいと北中は考えています。

質疑 大津中の校内支援センターを利用している生徒はどうしているのか。

答弁 町の教育支援センターと連携しており、大津中としてアウトリーチはされていません。

質疑 日本語指導は事業説明をするのか。

答弁 来年度も継続するので事業説明を行います。総合教育会議の場で予算要求はしない予定です。

意見 モデル地域として選ばれたことについての報告にとどめていいと思う。

意見 町の教育支援センターに2台配置にして、大津中でも北中でも使えるようにしてはどうか。

質疑 運転手を一人雇っているが増やすのか。

答弁 今も運転手が不在の時は先生方が送迎をされているので、増やさなくてもいいと思います。

意見 送迎がないことで行けていない子、つまり送迎があれば不登校でなくなる子がどれくらいいるのかを示して、送迎があることで教育に関われる機会が増やせるという論点がいいと思う。校内教育支援センターに1台ずつ配置したいというと、室小に校内教育支援センターができたならそこにも1台、次も1台となってしまう。町の教育支援センターに数台持っておいて他に全体で回すという方が、町全体のことを考える町長には納得感があると思う。

質疑 現場からも声はいくつも上がっているのか。

答弁 県の不登校サポーターが、迎えに行けば登校できるが手段がないので登校できていない生徒がいると言われています。担任と不登校サポーターと一緒に家庭訪問に行って、登校できるようになった好事例もあります。

質疑 車をどこに置くかが問題。役場や教育支援センターに置いていても、乗り換えに来なければならぬのが大変と言われている。自家用車を公用車扱いができないのか。

答弁 町では、申請すれば自家用車も使えるが、ガソリン代の補填を行っていません。制度設計が必要になります。

答弁 北中からは自家用車を使わせてもらえないかと相談を受けたことがあります。事故が起こったときが心配なので公用車を使うようお願いしています。

答弁 申請をして公用車として使っていた時に事故を起こしたときは、自分の任意保険が優先される。なので、あまり自家用車を使わない方がいいとなっている。

意見 現場ではアウトリーチのタイミングに応えられないジレンマを抱えられている。大津中校区に1台、北中校区に1台というように広くとらえてはどうでしょうか。

(学校教育課提出議題：3)

質疑 国の動向によるので、今後の説明と考えていいか。

答弁 物価高騰対策が無くなった場合の方針について話をしたいと考えています。

(教育施設課提出議題)

質疑 南小の改築については計画の説明と、空調の更新時期については前倒しできないか考えていることを説明すると考えていいか。何を協議した方がいいか。

答弁 前倒しができないか協議したいと考えています。

質疑 総合体育館の空調も納期が遅れることで値上がりしていると聞くので、前倒ししてできるだけ早くした方がいいと思う。アクセス鉄道の影響で工事が遅れることはないか。

答弁 その点は加味していません。

質疑 南小の改築と空調の前倒しが同時になることで、町の財政面に影響はないのか。

答弁 南小の校舎が完成した翌年から空調に入ることになるので、被ってはいません。

(生涯学習課提出議題)

質疑 NPOが人員確保するための人数計画はあるのか。

答弁 職種ごとにそれぞれ人数を計画しています。

意見 どの人員が確保できていて、どの人員が確保できていないのかが分かりづらいので示した方がいい。指導者の謝金が高すぎて受け手がないという懸念もある。

質疑 指導者の月収はいくらになるのか。

答弁 時給1,600円ですので、一日3時間、4日間勤務で、19,200円になります。

質疑 教職員も指導者になれるのか。

答弁 兼職兼業届を行えば可能です。平日は部活動で、土日のいずれか1日を地域の指導者として行ってもらうことになり、謝金をお支払いします。

質疑 そこに保護者の負担はないのか。

答弁 土日の分は別途徴収を考えていますが、町にバックアップをお願いしたいと考えています。

10 議事の概要及び議決

①令和7年度第1回大津町総合教育会議について【公開】

原案承認

（教育長） それでは、提案された議題については上記のとおり決定してよろしいですか。

（委員全員） 異議なし